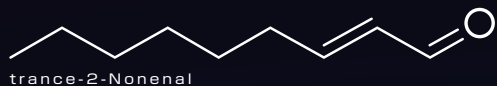


成人男性の不本意な臭い

原因物質
ノネナール
2-Nonenal

加齢臭の対策にはオゾンが一番です

加齢臭の原因物質である
ノネナールをオゾンガスが分解



世界初実施

空気清浄器・消臭器における ノネナール加齢臭分解テスト



試験機
BACTECTOR O3
BT-03 (消防用)



試験機
AIR CLOVER

1) 試験名
オゾンによる trans-2- ノネナールの減衰性評価試験

2) 検体詳細
検体名：オゾン発生器（株式会社タムラテコ製）

3) 試験条件
試験日：2017年4月21日
試験対象ガス：trans-2- ノネナール
試験時の温度：23±2.0℃
バッグ内の温度、湿度：23±2.0℃、50±5%RH
バッグ内のガス量：12.5±0.3L
バッグ材質：ポリエチレンテレフタレート
測定方法：固相捕集 - 加熱脱離 - GC/MS 法 (Clarus 680, Perkin Elmer 製)

4) 試験方法
試験対象ガスをいれたバッグ内に、試験検体であるオゾン発生器により発生したオゾンを一量供給し、24時間経過後のバッグ内の試験対象ガス濃度を測定する。

試験監修

 **近畿大学**
KINDAI UNIVERSITY
薬学部 石渡研究室

試験結果

オゾン暴露下では
およそ6時間で
消臭効果を実感
していただけます

	0時間	24時間	48時間
自然減衰	0.166	0.138	0.124
オゾン 1.06ppm	0.205	0.454	0.026
オゾン 2.16ppm	0.187	0.002 未満	0.002 未満
オゾン 4.03ppm	0.211	0.002 未満	0.002 未満



株式会社
タムラテコ

〒577-0012 大阪府東大阪市長田東 2-1-27
TEL: 06-4309-1350 (代) FAX: 06-4309-1360
E-mail: info@teco.co.jp
URL: http://www.teco.co.jp

! 現在データの著作権はタムラテコあり無断使用を禁じます。

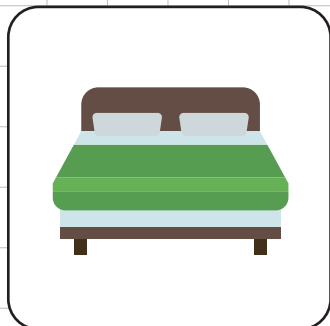
加齢臭その正体は、ノネナールという物質

ノネナールは油臭くて青臭い、加齢臭の臭いのする不飽和アルデヒドの一種。

ノネナールは毛穴に存在する皮脂腺から分泌される脂肪酸が酸化してできたニオイの成分です。

年齢が若い人は皮脂腺から脂肪酸が分泌されてもホルモンの働きによって酸化しませんが、

40歳を過ぎるころから人間はホルモンの働きが衰え、皮脂腺から分泌される脂肪酸が酸化してしまいノネナールが増加していくと考えられている。



寝具



衣類



室内

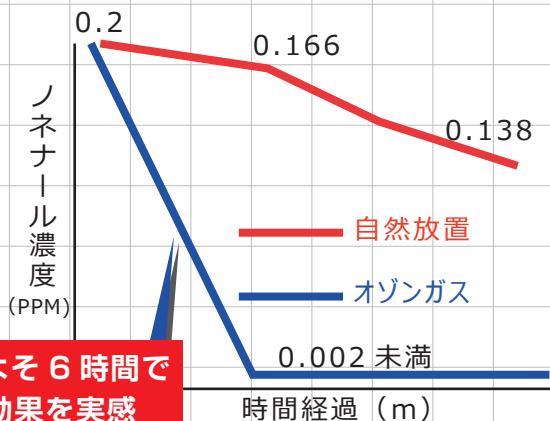


車内

寝具・衣類・室内全域から車ノ公共機関などの車内に至るまで、臭いの原因物質であるノネナールは浸透し、自然放置下ではほとんど消えません。

臭いの原因物質を元から分解し、準備・後処理も不要なのはオゾンだけです。

オゾンガスによるノネナールの分解効果を近畿大学薬学部監修の実証試験で可能と判明



およそ6時間で効果を実感

試験監修

 **近畿大学**
KINDAI UNIVERSITY
薬学部 石渡研究室

試験実施

福島県 某研究機関



分析結果証明書はお問い合わせください。



TECO
TECHNOLOGY & ECOLOGY

株式会社タムラテコ

〒577-0012 大阪府東大阪市長田東 2-1-27
TEL : 06-4309-1350 (代) FAX : 06-4309-1360
E-mail : info@teco.co.jp
URL : http://www.teco.co.jp

! 現在データの著作権はタムラテコあり無断使用を禁じます。